

家庭で話そう！

我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ

岩手県PTA三行詩コンクール 入選作品の紹介

小学生の部

(393点)

★最優秀賞

盛岡市立向中野小学校

1年 今野 幹太

ぼくのおしごとおふろそうじ
いつもびかびか
みんなのえがおも
びっかびか

★優秀賞

奥州市立玉里小学校

2年 佐藤 葵空

「おふろにいつしよに
はいるうか？」
「ほくひとりて
おふろにはいる！」
さびしそうなおとうさん。
あしたはいつしよにはいつて
あげようかな…と、
こっそりおもった。

★優秀賞

盛岡市立桜城小学校

5年 鶴口 朔

コロナ禍で、ずっと会えない
おばあちゃん
スマホこしては会えるけど
一緒にごはんを食べたいな

★優良賞

盛岡市立山岸小学校

1年 加藤 結乃

おとうとおさんぽ。
ちいさいてがわたしのてを
ぎゅつとにぎる。
あたたかいて。
わたしのきもちも
あたたかくなる。

★優良賞

奥州市立玉里小学校

4年 谷藤 蒼生

たまに開かれる
わが家のお絵かき大会
お題はイヌ ネコ
いろいろあるけれど
いつも同じ顔の父の絵に
家族みんなで大ばくしょう

★奨励賞

盛岡市立厨川小学校

6年 藤澤 蒼衣

盛岡市立津志田小学校

5年 中川 旬

一関市立室根小学校

6年 阿部 勇翔

久慈市立久慈小学校

5年 澤山 汐里

久慈市立久慈小学校

5年 永瀬 花凜

中学生の部

(422点)

★最優秀賞(日P会長賞)

北上市立北上中学校

3年 森川 心稀

父が撮ったビデオ
必ずはいっている
「頑張れ！」の声

★優秀賞(全国佳作)

北上市立北上中学校

3年 阿部 心逢

7・10自宅発の
父の車の中は
私の心の相談室

★優秀賞

一関市立一関東中学校

3年 菅原 姫和

いつもけんかばかりの
憎らしい弟だけど
両親に怒られていると
なぜかかばってしまっ
お姉ちゃんだな 私

★優良賞

盛岡市立城西中学校

1年 工藤 擧翔

雨の中あわてて帰ってきた母が
すてにとりこまれた洗濯物に
とても喜び僕をほめた
こんなことでよかったんだ
こんなことがうれしいなんて
それから4年
とりこみ続けている今も
雨がふっていなくても



各部に分かれてじっくり読みこみました



★優良賞

北上市立北上中学校
3年 小田島侑美

「ただいま」と私。
「おかえり、何かあったの」と母。
「ただいまの一言で全てが分かるってすごい。」

★奨励賞

盛岡市立土淵中学校
3年 田中 理夏
盛岡市立渋民中学校
1年 澤又 柚季
北上市立北上中学校
3年 菊池 冬湖

一般の部

(80点)

★最優秀賞

花巻市立八重畑小PTA
晴山 春佳

いつの間に 出来るようになったのか
知らない姿が増えていく
嬉しいはずの 我が子の成長
母は ちよっぴり
淋しいです

★優秀賞

花巻市立若葉小PTA
菊池 彩子

「ママの笑顔が大事だから」
8才で言うか
その言葉

★優秀賞【全国佳作】

奥州市立東水沢中PTA
柴田 敬恵

体調を崩した私に娘の声
「もう！ だから気をつけてって言ったでしょ！」
心配すると怒るところも
私に似たなあ

★優良賞

一関市立室根小PTA
小山 彩乃

「パパいってらっしゃい、お仕事がんばってね」
娘たちの言う定型文。
言葉より、そのキラキラした笑顔で
パパは毎日頑張れるんだよ。

★優良賞【文部科学大臣賞】

一関市立室根小PTA
小山久美子

つなぐこともなくなった
その小さかった手は
今では頼もしく感じるよ
困った人がいたら
その手で ちゃんと
さしのべるんだよ。

★奨励賞

盛岡市立北陵中PTA
加藤 裕子
花巻市立大迫小PTA
藤根みゆき
一関市立室根小PTA
河合 純子
一関市立室根小PTA
昆野 夏紀
野田村立野田中PTA
泉澤 知絵

審査委員

岩手県教育委員会生涯学習文化財課社会教育主事
阿部 貴弘氏
岩手県小学校長会副会長
後藤 敏信氏
岩手県中学校長会常任理事
泉澤 毅氏
学識経験者・元中学校長
岡田 安生氏

講評

審査委員長 阿部 貴弘氏
【優れたところ】

三行詩という短い表現の中に、よくある日常や、何気ない家族とのやり取りなどの情景が目につくような作品が多くありました。離れて暮らす祖父母への思いや父母への感謝、兄弟への思いやり、子どもの成長に喜びと寂しさを感ずる親の想いなどが素直に表現されていました。

選ばれた作品の多くが、何を読み手に伝えたいのかがはっきりしていましたし、詩の内容が「絵」として描けるようなものがありました。また、作品を声に出して読んでみると、文字として見た時との違いや変化があり、違った良さや気付き場面がありました。多くの素晴らしい作品を審査委員一同、じっくりと味わうことができました。

【今後に期待すること】

「三行詩」という短い表現の中で、いかに読み手に伝わるような構成にしていけるかが重要です。言葉を大切に選び、素直に表現すると、より読み手に伝わると思います。本をたくさん読み、感情を言葉にするための表現方法を知ることにより、一層魅力的な三行詩につながると思います。

全国入賞 おめでとう！

- 4名の方が全国コンクールで入賞しました。
- ◇文部科学大臣賞
一般の部：室根小学校 PTA 小山久美子さん
- ◇日本 PTA 全国協議会会長賞
中学生の部：北上中学校 3年 森川心稀さん
- ◇佳作
中学生の部：北上中学校 3年 阿部心達さん
一般の部：東水沢中学校 PTA 柴田敬恵さん

